

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2015年7月号

第2回定例市議会・総括質問

7月8日（水）、私は日本共産党市議団を代表して、総括質問にたちました。市長、教育長が答弁しました。質問要旨を紹介します。

安全保障法制は廃案に、憲法9条の認識は

市長答弁—防衛政策は国の専管事項、今後の国の動向を注視していく。憲法九条に定められた崇高な理想・思想等は



今後とも我が国は必ず受け継いでいかなければならないものと考えている。

（総括質問する福間）

住民の安全が担保されず、住民避難計画もない原

発再稼働の撤回、伊方原発の備えは

市長答弁—エネルギー基本計画は「原発は常時一定量の発電を続けるベースロード電源」と位置づけ、「原発依存度は可能な限り低減する」として、本年7月に正式決定する見込みであり、国の動向を注視していく。伊方原発の備えとして、不測の事態に備え、定期的に空間放射線量を把握するなどして、市民の安心・安全に万全を期す。



その他、●消費税10%増税中止、●地方創生、●マイナンバーについても質問しました。

（議長に戦争法廃案を請願する新婦人の会のみなさん）

中学校卒業まで医療費無料化を

市長答弁—今後、医療費負担の軽減について、他都市の実施状況等を踏まえ、本市の実情に即した助成の在り方などについて研究していく。

すべての小中学校へ早期にエアコン設置を

教育長答弁—財源の確保や工期・工法も含め、引き続き、課題の解決に向け、検討をすすめていく。



（再質問する福間）

その他●大企業用地への固定資産税を適正評価し、大型事業、大企業優遇、役割を終えた事業などは見直し、税収をふやすなど

の努力をして、大分市民のくらしと福祉などの願いに応える予算に組み替えること。●労働者派遣法の改悪に反対し、進出大企業・地場企業に対しても正規雇用、賃金の引き上げ要求を。●安心できる介護保険制度・国保制度への改善を。●今後の中小企業と農林水産業の振興について。●大分駅南土地地区画整理事業の清算金の徴収・交付事務について。●新日鉄住金の降下ばいじん公害を根絶する対策を。●30人学級の拡大などについても質問しました。

生活相談日誌



□生保、病気、児童虐待、不登校、借金と複合的問題をかかえている家族問題 □突如の立ち退き勧告への補償交渉 □市税の分割納付

（戦争法廃案を訴える福間） □白血病で緊急入院することになった男性への措置など、多くの相談に対応しました。

暮らし・地域の問題など

ご意見・ご要望をおよせください

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505（FAX兼用）
携帯090-2714-5612

